

# ネット依存記事に学ぶ

## 芦原中で公開授業 予防法考える



新聞記事を題材に「ネット依存」について考えた授業。5日、あわら市芦原中



NIE教育に新聞を  
実践指定校のあわら市芦  
原中で5日、公開授業が  
行われた。2年生約30人  
が新聞記事を題材に、ネ  
ット依存の怖さや、依存  
を防ぐにはどうしたらいい  
かを考えた。  
学級活動の一環で、2  
年2組担任の佐々木亮太  
教諭(25)が授業した。  
生徒たちは、「ネットに  
依存 中高生51万人」(2

013年8月2日付福井新聞に掲載された8項目のアンケートに答え、自身の依存度を確認。記事を読み、5項目以上該当すると、睡眠障害などを招く「病的な使用」と判定されることを学んだ。

記事と同時期に放送されたテレビ番組のビデオも視聴。オンラインゲームに熱中して不登校になった高校生が、医師の指図でネットを利用する際のルールづくりを行い、依存を克服していった実例も知った。

その上で、ネットを利用する際に気をつけることを聞かれ、生徒は「ベッドに携帯を持っていかない」「勉強しているときは携帯を部屋に置かない」などと回答。佐々木教諭は「ネット依存した。授業後、佐々木教諭は「オンラインゲームやラインの利用者も多く題材にした。取り上げた記事を熱心に読む姿も見られたのでは」と話していた。(小島茂生)